

## 学校評価アンケート【生徒の回答についての見解】

生徒は1学期もアンケートを実施しており、変化から考察する（1学期①、2学期②と表示）

- 『学校が楽しい』において「どちらともいえない・楽しくない」が①9.3%→②0%となっている。引き続き、毎日生徒が登校できる学校となるよう努める。
- 『学習したことが理解できている』において「できていない」が①0%→②16%に増加している。学習内容が難しくなり、理解が追いついていかなくなる生徒が出てきているため、復習の時間を取り、個別指導を行うなどの取組を進める。
- 『人前で自分の考えをはっきり伝えることができる』において「できていない」①16.3%→②23%となっている。全校生徒でディベートを実施するなど改善の手立てを講じてはみたが、期待したほどの成果につながっていない。まずは小集団で活動し徐々に活動の場を大きくするなど、効果的な方法への改善を図る。
- 『将来について希望がある』において「考えていない」①21%→②44%となっている。将来の夢や希望を持つ上で参考となるような活動や経験を増やして進路指導の充実を図る。

## 学校評価アンケート【保護者回答（自由記述項目）についての見解】

保護者の願い（どのような人に成長してほしいか）

### 【1年生保護者】

- たくさんの人や様々な国籍の人たちと関わって考え方を受け入れられる人、その中で自分の意見を持ち、考えて行動できる人 ○人に優しく時には厳しく、あまりいい人になりすぎないように
- 人に優しく自分に正直な人 ○元気で、何でも努力する人 ○嘘を付かず人を傷つけない
- 嘘をつかず他人を思いやれる人 ○元気で素直に成長してほしい！！
- 自分の意見、考え方を積極的に発言し、思いやりを待ち、命を大切にできる人
- 自分のやりたいことや好きな物事が自信を持って言える、自分を大切にできる人
- 自分の行動に責任が取れる人 ○自分の力で生きていける力を身に付けてほしい
- 自分で考え行動できる人 ○明るく積極的な人
- 思いやりがあり自力で生活でき、毎日が楽しいと思える人
- 目標を持って何事にも最後までやり抜く、何事も楽しんで皆と協力してできる人

### 【2年生保護者】

- 分からることは分からないと聞き、前向きに考えられる人 ○優しくて思いやりがある人
- 精神力を強く持ち優しく思いやりのある人 ○何事にも一生懸命に取り組み、最後までやり遂げる人
- 人を思いやる心の分かる人 ○周りの人の気持ちを理解し大切にでき、自分のことでも大切にできる人
- 自分のことも、他人のことも大切にできる人 ○しっかり責任感ある人に成長してほしい
- 人に優しく、正直な人 ○自分の意見が言えて、目標の為に努力ができる ○思いやりのある人
- 人に優しく自分に正直な人 ○自分の考え方を相手に伝える人 ○優しい人
- 何事にも意欲的に取り組める人
- 思いやりと感謝の気持ち、相手の気持ちを考えて接することができる人
- 自分の意思を持ち、周りの人への感謝の気持ちを忘れず、自然に周りに人が集まるような心の温かい人
- 他人の痛みを理解して寄り添える人

### 【3年生保護者】

- 他人を思いやり自分と意見の違う人にも相互理解を深め、違う意見も取り入れながら成長できる人
- 感謝や思いやりを忘れない人
- 周りに流されず、自分の考え方をきちんと持っている人
- 健康で思いやりのある人 ○目標を持ち努力できる人 ○正直な人
- 健康で何か夢に向かって努力する人

### 今年度の岩城中学校の教育活動において「良いと思われた活動」

- 例年通り良かったです ○柑橘作業体験 ○運動会（2名） ○文化祭（3名）
- 学力向上のために実施した岩城中独自のテスト（2名）
- 2、3年生と全校保護者を対象にした進路説明会
- 親子レクリエーションのモルック
- 文化祭の人権啓発劇
- 毎年のことですが、人権啓発劇が良かった

- ・ 運動会については、障害物競走の内容を変更しました。観覧席から活動の様子がよく分かるようになるなどの改善が必要ではありますが、楽しんでいただけたと感じています。3年生で考えて1、2年生に伝えて披露したダンスも好評でした。時間の都合で約束はできませんが、生徒と保護者、地域の人とが共に活動できればより岩城らしい運動会になるのかなと思います。
- ・ 今年度の文化祭から1年生の発表機会を入れました。人権啓発劇は、3年生学級担任が漫画の作品から台本を作成し、地域の方に手話の指導を依頼するなどして練習を重ねました。3年生も期待に応えて演技しただけに、良い評価がいただけたことを素直に嬉しく思います。
- ・ 1年生柑橘作業体験、2年生職場体験学習、3年生福祉体験学習、全校郷土学習は、地域の団体や住民の皆様に御協力いただきながら毎年実施しています。岩城の産業や文化、歴史について生徒が学び、受け継げるようこれからも実施していきます。
- ・ 参観日を活用しての奉仕作業と親子レクリエーション活動は新たな試みでした。時間配分などの課題も残りましたが、親子での協働活動、誰でも楽しめるモルックの実施を評価していただけてよかったです。
- ・ 進路指導は1年生から段階的に実施するべきものであり、中学校においてその核となるのはやはり高校進学に向けた進路指導となります。これまでにはいずれも3年生とその保護者のみを対象に進路説明会を実施していましたが、今年は5月に全保護者を対象とした県立高校の入試制度に関する説明会、10月の高校説明会は2年生と1、2年生保護者も対象に加えました。学校のねらいをご理解いただけたと感じ、嬉しく思います。
- ・ 2学期に2度実施した基礎学力定着テストです。生徒の学力が向上したと断言はできません。しかし、一時的ではあっても多数の生徒の学習意欲を向上させることはできたと感じています。これからも生徒のやる気につながるような取組を、タイミングを見計らいながら実施していきます。

### 今年度の岩城中学校の教育活動において「改善したらよいと思われた活動」

- タブレットを規制してほしい ○生徒の意思確認 ○運動会日程の再検討

- ・ 情報端末機について、今年は授業での使用だけでなく、週末の宿題等、使用範囲を広げました。これからも使用機会は増えていきます。一方で、特に家庭での使用方法（内容や使用時間等）については、生徒の自己管理に任せているため、今回「タブレットの規制」の意見が出てきたと推察しています。生徒にも投げかけながら考えていきます。
- ・ 「生徒の意思確認」という回答だけでは、どのような場面で何を望まれているのかがはつきりしません。しかし、様々な活動において、教員側だけで決めるのではなく生徒にも意見を聞いてほしいという考え方を推察します。生徒が納得し意欲的に活動できる環境づくりに努めます。
- ・ 運動会について保育所や小学校、学校運営協議会と何度も相談し、令和7年度はとにかく「熱中症予防」を最優先に考えて10月の実施を実行しました。運動会実施後には、生徒と保護者の両方にアンケートを実施して意見を募りました。令和8年度については、5月と10月の実施が地域の行事とも重なり困難であると結論付きました。したがいまして、9月の実施で検討しています。

学校評価アンケートにご協力いただきありがとうございます。皆様のご意見やご感想は、今後も生徒がより良い学校生活を送れるように生かしていきます。 岩城中学校長